

【自治体強靱化モデル対応】SASTIK IIIシリーズにネットワーク分離モデルを追加

株式会社サスライト（東京都千代田区 代表取締役植松真司：以下サスライト）は、情報セキュリティシステム「SASTIK III」を自治体強靱化モデルに対応させました。

これまで「SASTIK III」シリーズは一般法人、自治体・教育委員会などを対象に5000拠点以上の納入をまいりました。

サスライトではこのほど既存の端末を用いて、シンクライアント上でインターネット閲覧を可能とする、「SASTIK セキュアブラウザ」を新たに開発。これにより、ネットワークが分離された状態で、一台の端末でLGWAN環境の作業とインターネット環境へのアクセスが可能となります。

【選べる方式1：画面転送型シンクライアント方式】

「SASTIK セキュアブラウザ」は二つの方式をご用意しております。まずは画面転送によるシンクライアント方式です。インターネット業務側のWEBブラウザをLGWAN側で稼働する業務端末に画面転送し、遠隔操作でインターネット業務を行います。後述するレイヤー型シンクライアント、画面転送型シンクライアントの両方式とも通信の安全性は確保されていますが、通信方式として画面転送プロトコルを望む自治体さまにおすすめの方式になります。

【選べる方式2：レイヤー型シンクライアント方式】

もう一方はシンクライアントレイヤーでクライアントに一時領域を構築する方式です。「電子政府推奨暗号リスト」にて推奨される方式で暗号化しながら一時領域を運用。ファイル操作はすべてその暗号化領域に封じ込められ、システム終了後は一時領域ごと消去します。これによりシンクライアントと同等の安全性を確保しながら、アプリケーション操作自体はネイティブ稼働のため、使用感を損なわずにお使いになれます。またクライアント処理型のシステムのため、サーバリソースやネットワークリソースの最小化が可能であり、軽快な操作、運用負荷の低下を重視する自治体さまにはおすすめの方式になります。

メール等を使用した標的型攻撃などのインターネットからの脅威に高い効果を発揮する以上の二方式を、サスライトはそれぞれの自治体さまのポリシーにあわせ柔軟に提案してまいります。

【柔軟な設計】

SASTIKシリーズは、基礎となるシンクライアントシステムを提供するとともに、ファイル無害化ソリューションやメール無害化ソリューションとの連携、上長承認機能などをSASTIK標準機能にて提供可能なシステムです。USBキーを始めとし他メーカー認証システムとの二要素認証との連携実績も数多くございます。

【高い実績。安心の国産メーカー】

SASTIKシリーズはセキュリティシステムの開発・販売専業で12年間営業してきた純国産メーカーです。海外市場の情勢に左右されることなく、製品・サポートの提供を続け、一部上場企業から広域自治体、市区町村などに評価いただき、ご導入いただいております。今回、自治体強靱化モデルに特化した対応製品をどのソリューションよりも安価に、永くサービスすることにより更なる社会貢献を目指します。

■プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社サスライト (<http://www.saslite.com>) 社長室 上田
Tel : 03-5275-0123 e メール : pr-sas@saslite.com